

## 平成20年度高大連携授業の科目提供について

平成20年度高大連携授業は次の時期の開講を予定しています。ついては、貴機関から授業科目を提供していただきたいので、平成20年2月15日(金)まで別紙1及び2により企画部あてに御提出くださるようお願いいたします。

### 年間スケジュール

時 期	事 項
19年12月	各大学等へ科目提供を依頼
20年 2月	各大学等から企画部へ開講科目の報告<期限:2月15日(金)> 前期・後期を問わず開講予定科目について別紙1を提出 前期及び夏期集中開講科目については別紙2も提出
20年 3月	開講科目の調整、開講日の決定、講義室の調整、広報資料の作成のほか、教育庁へ共催依頼及び各高等学校への周知依頼
20年 4月	各高校を通して前期科目の受講生を募集
20年 5月	大まかな授業開始時期と科目数 <6月上旬からの5週間> 4科目(プラザ3・大館1)
20年 7月	<7月上旬からの5週間> 4科目(プラザ3・大館1) <夏季集中5日間> 2科目(プラザ2) 講義時間帯 月曜～金曜 17:30～19:00 土曜日 13:30～15:00 (連続の場合は15:15～16:45)
20年 8月	後期開講科目の日程調整とシラバスとりまとめ
20年 9月	各高校を通して後期科目の受講生を募集
20年10月	大まかな授業開始時期と科目数 <10月上旬からの5週間> 4科目(プラザ3・本荘1)
20年12月	<11月下旬からの5週間> 4科目(プラザ3・横手1) <冬季集中5日間> 2科目(プラザ2) 講義時間帯 月曜～金曜 17:30～19:00 土曜日 13:30～15:00 (連続の場合は15:15～16:45)
20年12月	各大学等へ平成21年度の科目提供を依頼

### 提出先

大学コンソーシアムあきた企画部 藤井

〒010-0001秋田市中通2丁目1-51明德館ビル2階カレッジプラザ内

電話018-825-5455 FAX018-836-5388 e-mail Fujii-Kazuaki@pref.akita.lg.jp

# 平成20年度高大連携事業の実施案について

平成19年12月20日

## 1 主旨

高校生が学問への関心を高め、あるいは進路決定の参考となるよう、大学及び短期大学等の授業を受講する機会を設ける。

## 2 事業実施主体

実施主体 大学コンソーシアムあきた

共 催 秋田県学術国際部、秋田県教育委員会

## 3 事業の内容

大学コンソーシアムあきた（以下、「コンソーシアム」という。）が大学等に依頼し、高校生等のために特別に企画する公開講座を開催する。

(1) 対象等 秋田県内の高校生。

高等課程を設置し、かつ、大学入学資格を付与している  
県内4専修学校の生徒。

高校卒業程度認定試験により大学進学をめざす者。

上記のほか、講師の判断により社会人の聴講を認める。

(2) 受講定員 各開講科目毎に30人程度を目安とするが、受講希望者が多い場合には科目担当者と協議の上、できるだけ多くの希望者が受講できるよう配慮する。

(3) 開講場所 秋田市(カレッジプラザ)、大館市、由利本荘市、横手市(予定)

(4) 開講時期 次の各期にそれぞれ10科目程度を週1回開講する。

**前期** 平成20年 6月～ 8月 (4月募集)

**後期** 平成20年10月～12月 (8月募集)

(5) 開講回数 授業時間は1回90分とし1科目を5回で構成する。  
平日(月～金曜日)の夕方、又は土曜日午後を開講する。  
授業は週1回、原則として連続する5週に渡って行う。

(6) 時間帯 平日 午後5時30分から午後7時00分まで(90分)  
土曜日 午後1時30分から午後3時00分まで(90分)  
" 午後3時15分から午後4時45分まで(90分)

#### (7) 開講科目

開講科目は、大学等の雰囲気があり、受講した学問分野の考え方や手法に触れることができる内容とする。

平成19年度に受講希望が多かった科目

看護、保育、社会福祉、栄養、生命科学、生物学、国際理解など

大学等の特色や学部・学科を紹介するような科目

国際教養、バイオテクノロジー、システム科学、デザイン、美術工芸、  
機械工学、環境工学、物理学・化学など

#### (8) 評価及び単位等の取扱い

評価は行わず、科目提供大学及び高校においても単位は与えない。

#### (9) 修了証の交付

3講以上の受講者に対し、コンソーシアム理事長名で修了証を交付する。

### 4 募集等事務

この事業に係る事務は、コンソーシアム企画部（以下、「事務局」という。）が行う。

なお、高校生向けの事業PRや募集事務については、秋田県教育委員会の協力を得ながら、各高校進路指導部を通じて行い、事務局が取りまとめる。

### 5 費用負担

(1) 受講料等 受講生の授業料は無料とし、徴収しない。

(2) 通信費 受講生との通信事務に要する郵送実費分として、120円切手を1科目の受講につき2枚、受講者から集める。

(3) 実費徴収 教材費等実費が必要となる場合は、受講生から徴収する。

(4) 講師謝金 コンソーシアムが負担する。

(5) 会場費等 カレッジプラザに係る経費は県が負担する。

### 6 今後の進め方

(1) 企画部は開講科目などについて大学等と調整し、授業要目(シラバス)をとりまとめ、高校生向けの募集案内及び時間割を作成する。

(2) 地域貢献部会では、授業時間割、募集方法等について協議する。

(3) 教育庁は、共催者として県内高校に対して事業内容の周知を図る。

(4) 事務局は、各高校進路指導部を通じて募集案内等を配布し事業周知を行  
い、受講希望者を高校経由で募集して取りまとめる。

(5) 応募状況等については地域貢献部会に報告する。

(別紙1) 平成20年度高大連携授業提供科目(前期・後期)

高等教育機関名

学部学科名		科目名/サブタイトル		科目担当者職・氏名	
第1講	月 日( )	(特記事項)			
第2講	月 日( )				
第3講	月 日( )				
第4講	月 日( )				
第5講	月 日( )				
学部学科名		科目名/サブタイトル		科目担当者職・氏名	
第1講	月 日( )	(特記事項)			
第2講	月 日( )				
第3講	月 日( )				
第4講	月 日( )				
第5講	月 日( )				
学部学科名		科目名/サブタイトル		科目担当者職・氏名	
第1講	月 日( )	(特記事項)			
第2講	月 日( )				
第3講	月 日( )				
第4講	月 日( )				
第5講	月 日( )				

前期・後期の提供科目について2月15日(金)までに御提出ください。

(別紙2) 平成20年度高大連携授業(前期)提供科目授業計画書

高等教育機関名

担当者名

連絡先電話

科目名		科目 担当者	(学科名)  (職氏名)
授業概要			
授業方針 と留意点			
授 業 計 画			
テキスト			
参考文献			
内容的な 関連科目			

前期・夏季集中開講の提供科目について2月15日(金)までに御提出ください。